

新しい 住まいの設計

Utility=comfortable!!

ようつこそで!
家事ラク
家電ラク
ハウスのへ

家事ラク
家電&設備
大集合!!

それなら
リフォームが正解!

2005

8

定価1000yen



August

今月の工務店

01 大和建设 岡山・倉敷市

02 管組 香川・三豊郡



work

Mさんの家 香川・善通寺市

本体工事費●2950万円

3.3㎡単価●74.9万円

床面積●129.93㎡

家族構成●夫52歳 妻44歳

母76歳

香川・三豊郡

すが
管組

02



愛犬とともにくつろぐご夫妻。東側には水田が広がり、昔ながらの家並みが続くのどかな風景に溶け込むような外観デザインで、越屋根が独特のプロポーションを生んでいます

土佐の杉、和紙、珪藻土……。自然素材を多用し、光と風に満ちた健やかな住まい



(右)深く垂らした軒で、夏の強い日差しや雨が吹き込むのを防ぎます (左)エントランスからしっとりとした風情が漂います。スロープは、車椅子でもスムーズに通れるように緩やかな角度に設定[屋根]日本瓦葺き[外壁]防火サイディングアクリルリリシン吹き付け



南や東風の開口部から光が回り、明るいいリビング。寝の手入れには、デッキから出入りすることが多いのだとか、重心が低く落ち着ける癒りたつづは、「つい長居しちゃう」と奥さまの友人にも好評



Mさん宅は、軒を深く垂らした平屋建て。落ち着いたたたずまいの玄関に入った瞬間、がっしりとした木組みが表れた空間に、包まれるような安心感をおぼえます。

ご夫妻が家づくりにトライしたのはこれで2度目。5年ほど前に、築27年の家を建て替える話が進みかけたものの、諸事情で断念。共働きだった当時は、機能を優先させていましたが、今回は、「自然を感じながらゆったりと暮らせる家」へと、気持ち移っていったそうです。

菅組とは、ご夫妻が展示場めぐりをしながらもピットリこない感じ。でいた頃に、オープンハウスを知らせる折り込みチラシで出会い、その後何軒か見に行くなか、イメージ通りの和風テイストの家があり、土佐杉を多用した自然素材の家づくりもすっかり気に入って、お願いすることにしたそうです。

仕事で忙しいご主人に代わり、家づくりをリードしたという奥さま。現在病院にいて月に数日自宅で過ごすご主人のお母さまのこと、老後自分たちも体に負担なく暮らせるように…などを考え合わせ、平屋のプランをスケッチして設計の山地隆之さんと打ち合わせを重ねました。

プランは、東側にLDKや水回りを寄せて、西側には和室を2つ。家事動線が短く、車椅子でも移動しやすいように家全体がゆったりとフラットに設計されています。なかでも、掘りごたつを配したりリビングは、ご夫妻お気に入りの場所。南に張り出したデッキが内と外とを緩やかに結



赤みの差し色が入ったラオス松の床板や土佐杉の構造材が、温かみのあるインテリアを構成しています。土佐杉は十分に人工乾燥されたもので、背割りをしていなくても割れが起こりにくくなっています。壁には土佐和紙、ペアサッシの内側には障子がしつらえられ、断熱・気密性も万全。真冬も、ファンヒーターで一度暖めると熱が逃げにくく、快適に過ごせたそうです



化粧の野地板や垂木が表された玄関は、老舗旅館を思わせる贅沢なしつらえ。壁は小舞土壁を下地に珪藻土が塗ってあります。家のおちこちに架けられた梁は、柱などと同様に土佐杉の集成材

び、越屋根が木の空間に明るさやのびやかさを添えています。
「以前とは違って、ふだんの家事も気持ちよくできて…。風が通るつくりなので、これからはじめて迎える夏も楽しみなんです」(奥さま)
季節の移ろいを感じながら、末水く付き合える家をしみじみと慈しむ様子がうかがえます。

(右)西側の和室は予備室で、親戚の集まりなど
なにか行事の際に使われるそうです(左)北側
からのやさしい光が回り込むリビング正面の
和室は、寝室として利用。ご主人は不規則な勤
務体制のため、ここでひとり休むことも。壁際
には書斎コーナーを造り付けてもらいました



(右)南側の庭に面した6畳の間は、お母さまが
月に3度ほど病院から帰ってきたときに迎える
部屋。ですが、「使わないのはもったいない」
と奥さまが寝室として利用することもあるそ
うです(左)ご主人が唯一こだわったというバス
ルームは、水田が眺められる特等席。バスコ
ート付きで、「お風呂掃除やタオル干しなんかも
気持ちよくできるようになりました」(奥さま)

社名 ● **菅組**
 代表者 ● 菅 徹夫
 住所 ● 〒769-1406 香川県三豊郡仁尾町辛 15-1
 ☎0875-82-2441
 http://www.suga-ac.co.jp/

年間建築棟数 ● 新築35棟
 社員数 ● 102名
 平均坪単価 ● 55万円
 主な工法 ● 木造軸組工法、木造枠組工法
 建築地域 ● 香川県・愛媛県東部
 設立 ● 1962年5月
 定休日 ● 日曜、祝日、第2・4土曜

工務店からひとこと



家づくりには予算や敷地など、さまざまな面で制約があるものです。が、常に住む方の要望に耳を傾けて相談を重ね、与えられた条件下で「こんな家」にできた

「家づくりには予算や敷地など、さまざまな面で制約があるものです。が、常に住む方の要望に耳を傾けて相談を重ね、与えられた条件下で「こんな家」にできた

家づくりの特
 徴としては、柱
 や梁などの構造
 体を表した真壁

「家づくりには予算や敷地など、さまざまな面で制約があるものです。が、常に住む方の要望に耳を傾けて相談を重ね、与えられた条件下で「こんな家」にできた



(右)光を入れ、空気の流れをつくる越屋根。讃岐では昔から、菘小屋や、たばこの葉の乾燥小屋がよく設けられてきました。(上)東側の水田からは涼風が渡ってきます

は健康的で人気ですが、近くの人工林を計画的に利用することで、定期的に手入れが入って森林が存続していくもの。木の文化の復興を図り、地域社会を活性化させ、森林や環境保護にも役立てたいと考えています(専務取締役・菅徹夫)。

1F



D A T A

敷地面積 / 492.52 m² (149.25 坪)
 床面積 / 129.93 m² (39.37 坪)
 用途地域 / 準工業地域
 建ぺい率 / 60%
 容積率 / 200%
 構造 / 木造軸組工法
 竣工 / 2004年10月

■撮影 / 藤木一彰 取材・文 / 宮崎博子

0 90 180 270